

製品名: CD99 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21485**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:19kD;Observed MW:30kD

抗原情報

遺伝子名	CD99
別名	CD99 antigen;12E7;E2 antigen;Protein MIC2;T-cell surface glycoprotein E2;CD antigen CD99;
遺伝子 ID	4267.0
SwissProt ID	P14209
免疫原	ヒト CD99 の合成ペプチド

背景

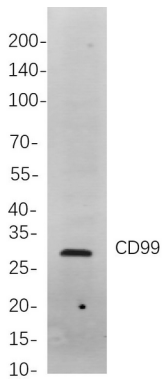
細胞局在: 膜。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、白血球遊走、T細胞接着、ガングリオシド GM1 および膜貫通タンパク質輸送、そしてカスパーゼ非依存性経路による T細胞死に関与する細胞表面糖タンパク質である。さらに、このタンパク質はアク

チン細胞骨格の再編成能を有し、骨肉腫において腫瘍抑制因子として作用する可能性がある。この遺伝子は X 染色体および Y 染色体の偽常染色体領域に存在し、X 染色体不活性化を免れる。この遺伝子座のすぐ隣に、関連する偽遺伝子が存在する。[RefSeq 提供、2016 年 3 月]

研究分野

-

画像データ



Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析

CD99 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。